

# 医学系研究に関する情報公開および研究協力のお願

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名	鼻中隔彎曲症における外科的治療の有効性と合併症の検討
研究責任者	耳鼻咽喉科 加納康太郎
研究実施体制	聖隷浜松病院のみにて実施
研究期間	臨床研究審査委員会承認日～ 2023年6月30日
対象者	2021年1月から2022年12月までの期間、当科で鼻中隔矯正術、両側下鼻甲介手術を施行された患者さん
研究の意義・目的	鼻中隔彎曲症による鼻閉に対して鼻中隔矯正術を施行しています。鼻中隔の彎曲を矯正することで自覚的、他覚的な鼻閉症状の改善を期待できます。その一方で外鼻の変形を来すリスクもあります。本研究では鼻閉症状アンケートとCT検査を用いて術前後の状態を調査し分析します。それにより、今後の治療の質を高めることができると考えております。
研究の方法	電子カルテから氏名や生年月日を特定できないようにした状態で、鼻中隔彎曲症に対する外科的治療を行った患者さんの情報を抽出します。 主に、術前後における鼻閉症状の改善度、術前後のCT検査における外鼻変形の有無の評価を行ないます。
個人情報の取扱い	本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
個人情報開示に係る手続き	個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。
資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
問い合わせ窓口	聖隷浜松病院 耳鼻咽喉科科 (氏名) 加納康太郎 TEL:053-474-2222(代表) 耳鼻咽喉科外来 9:00~17:00 平日